

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」

たまちゃん通信

令和元年 12 月発行 118-1

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

東京オリンピックのボランティア

『北村義雄ヤップ通信』第11回

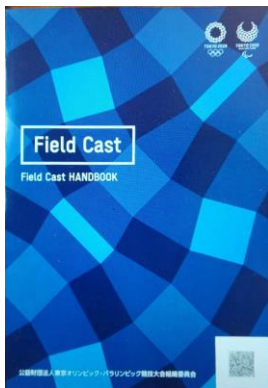


まだ気が早いかも知れませんが、もうしばらくしますとお正月、年が明ければ3月に任期を終えて日本に帰国し7月から8月にかけて開催される東京オリンピックのボランティアとして参加する予定です。

この大会のボランティアの募集は、昨年9月から始まりましたが、私はここヤップから応募していました。

このボランティアは拘束時間が長く、交通費、宿泊費は個人負担というきびしい条件のため、応募者数が少ないのではという情報が流れましたが、結果的には20万人を越える応募者があり、このうち8万人が採用されることになっています。

採用されるまでの手順として、まずオリエンテーション面接に参加できる者が選抜されました。私は3月中旬にメールでテレビ会議による面接を行う連絡があり下旬に受けました。その後9月下旬に共通研修が10月から開始されるので予約するようにとのメールが届きました。海外在住者の共通研修は来年6月に開催されるので、それへの参加でよかったのですが、日本に別途用事があり一時帰国時した折りの10月に、東京でField Cast 共通研修を受けました。



この共通研修ではオリンピックの歴史、各競技の開催場所や開催期間、そしてボランティアとしての心構えなど、テキストを用いた研修を受けました。特にボランティア同士のチームワークを重視しているため、研修を受けている隣同士で相談しながら主催者から出される問題を解答したり、想いを語ったりしました。約3時間の研修でしたが、楽しめるものでした。

各ボランティアが担当する競技は来年3月頃に決まるそうです。マラソンの開催場所が札幌に決定したこともあり、担当がマラソンになれば札幌に行くかも知れません。このボランティアが出来ることは一生に一度のことであり、多くの方を笑顔でお迎えし、オリンピックを楽しんでいただけるようにサポートできましたら、この上ない喜びと思っています。皆様方も、お手玉遊びを国内外の方にお伝えする機会がありますように。

(日本のお手玉の会副会長)